

## 2013年3月期第3四半期決算 決算説明会 Q&A (要旨)

### 【2013年3月期第3四半期決算の業績について】

Q：金融 IT ソリューションセグメントの受注残高が、前年同期比較で増加している理由は何か。

A：証券主要顧客向け STAR の今期分の利用料と国内システム刷新プロジェクトの次のステップ、そして、銀行関連システムなどで、それぞれ増加している。

### 【今後の見通しについて】

Q：証券業向け大型プロジェクトの終了による利益確定で、利益上振れの可能性はあるか。

A：現時点では想定を大きく上回るような利益が出てくることは想定していないため、通期予想は変えていない。

Q：株式市場の活況による運用サービス収入（ボリューム連動料金部分）の増加は、どの程度収益に貢献するか。

A：証券業界向け STAR-IV の利用料は取引ボリュームに連動、資産運用系サービスの利用料は資産総額に連動、という要素がある。そのため、株式市場の取引高が増えたり株価が上がったりすると、利益が増える要因となる。詳細は申し上げられないが、現時点では、少しずつ利益に貢献してきている状況である。

Q：来期に向けて、上記株式市場の状況が続くと、顧客の IT 投資範囲の拡大が期待できるか。

A：実際の投資がいつ動き出すかということは未知数であるが、よい方向に向かっているという感触を得ている。

以上